



京銀杏の育て方

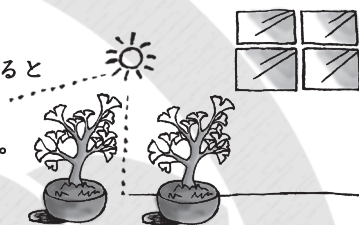
TEL 075-465-5005

営業時間 9:00~17:00 (土日祝休み)
〒616-8095 京都市右京区御室芝橋町6-16

※京銀杏シリーズは、春の新緑から冬の黄葉までお楽しみいただけます。

◆置き場所・日当たり

- ・日当たりと風通しの良い場所においでください。
- ・屋外で育てる場合は、直射日光の当たる場所が最適です。
- ・夏は遮光をして、秋から冬に温度差のある室外で管理をすると黄葉が美しくなります。
- ・室内では冷暖房の風が直接当たらないよう注意しましょう。



◆お水やり

- ・土が乾いたらたっぷりと水を与えてください。特に成長期(春から夏)は水切れに注意してください。
- ・特に夏の暑い時期には、朝か夕方の涼しい時間帯に水を与えます。これにより、水分の蒸発を防ぎ、根がしっかりと水を吸収できます。
- ・冬は水やりを控えめにし、土が乾燥しすぎないようにしてください。
- ・苔がある場合は、苔を持ち上げて土の状態をご確認ください。



◆肥料・植え替え・剪定について

- ・肥料(玉肥など)は、4月~10月(真夏を除く):月1回与えてください。
- ・樹形を整えたい場合は、12月~2月の冬季が最適です。その時期に枯れ枝や病気の枝を取り除きます。交差する枝や内側に向かって生える枝を剪定して、風通しを良くします。
- ・地植えや植え替えをする場合は、3月から4月頃に行ってください。

※例 枯れ枝を切る



◆綺麗な色付きを見るために大切なこと◆

秋の昼夜の温度差で色づくため、必ず戸外の霜や寒さに当ててください。

ご不明な点やご質問がございましたら、お気軽に店舗までお問い合わせください。

URL <https://kyoto-ohana.jp>

おむろ

検索

E-Mail info@kyoto-omuro.jp

◆より詳しい育て方については、こちらのページでご確認いただけます。

https://www.kyoto-ohana.jp/view/page/how_to_grow_bonsai_ichou

